マンスリーレポート

amova
アモーヴァ・アセットマネジメント

グローバル高配当株式ファンド（1年決算型）

データは2026年9月30日現在

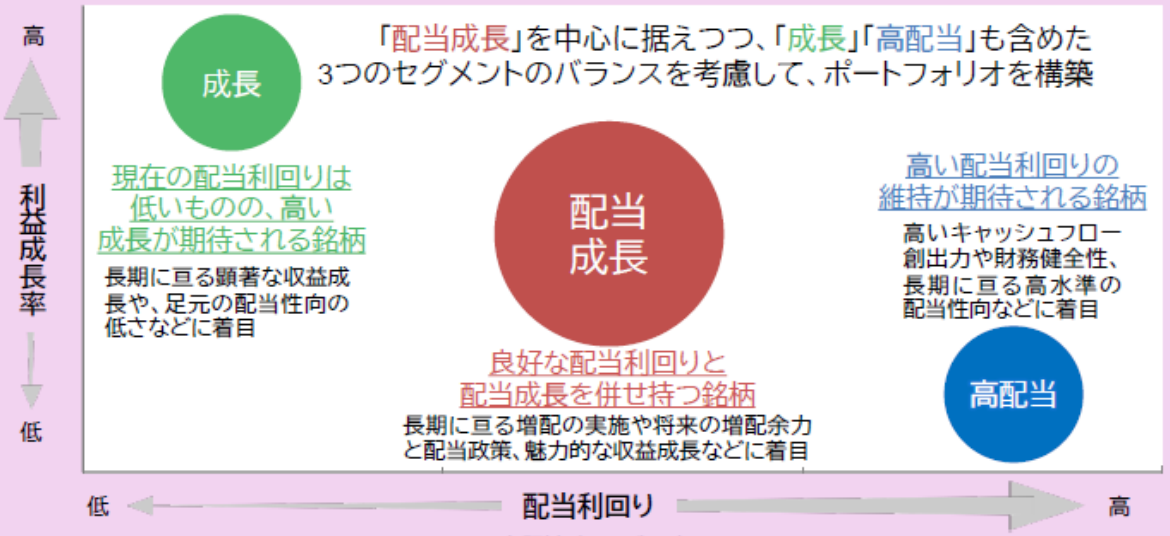
当ファンドの3つのポイント

1. JPモルガン・アセット・マネジメント*の徹底した企業調査をもとに、相対的に高い配当利回りに加え、中長期的な増配および値上がりが期待できると判断した、日本を含む世界各国の株式に投資を行ないます。
2. 投資対象銘柄を「成長」「配当成長」「高配当」の3つのセグメントに分類し、「配当成長」を中心に据えつつ、3つのセグメントのバランスを考慮して、ポートフォリオを構築します。
3. 主要投資対象であるマザーファンドは、**20年超の運用実績**を誇ります。

20 YEARS OVER

* JPモルガン・アセット・マネジメント(UK)リミテッドが当ファンドのマザーファンドの運用を行ないます。

投資カテゴリー別の配当利回りと利益成長率のイメージ



※上記はイメージです。

これにより、様々な相場環境を前提に、**中長期的な配当収益の確保と値上がり益の獲得**をめざします。

※イラストはイメージです。

※市場動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

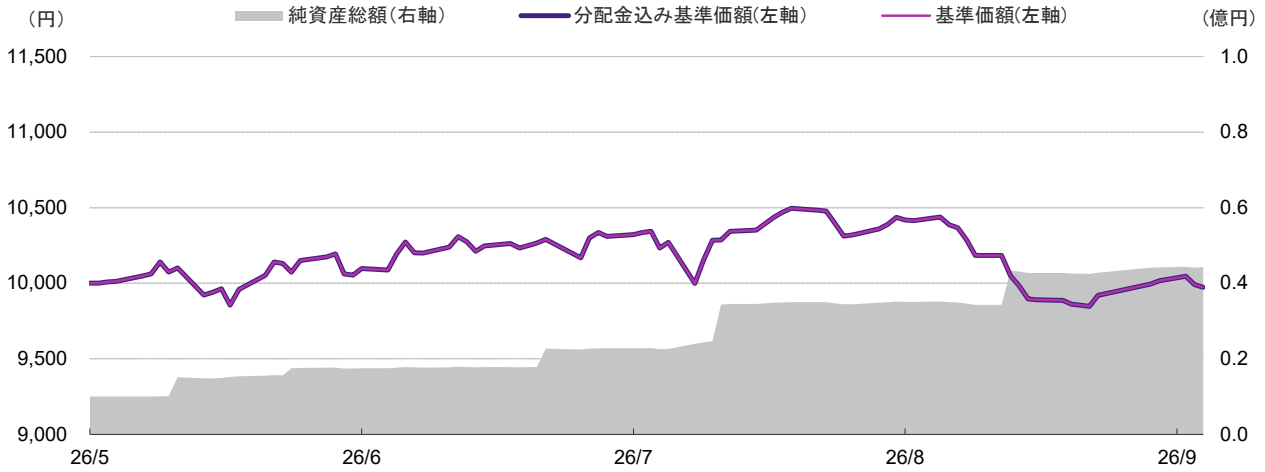
グローバル高配当株式ファンド(1年決算型)

設 定 日 ： 2026年５月26日　償 還 日 ： 2047年５月21日　決 算 日 ： 原則、毎年５月21日（休業日の場合は、翌営業日）
収益分配 ： 決算日毎　基準価額 ： 9,974円　純資産総額 ： 0.44億円

※当レポートでは基準価額および分配金を1万口当たりで表示しています。
※当レポートのグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。
※当レポート中の各数値は四捨五入して表示している場合がありますので、それを用いて計算すると誤差が生じることがあります。

運用実績

基準価額の推移



※分配金込み基準価額は、当ファンドに分配金実績があった場合に当該分配金(税引前)を再投資したものとして計算した理論上のものである点にご留意ください。
※基準価額は、信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の値です。

基準価額の騰落率

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
-4.45%	-2.18%	―	―	―	-0.26%

※基準価額の騰落率は、当ファンドに分配金実績があった場合に、当該分配金(税引前)を再投資したものとして計算した理論上のものである点にご留意ください。

分配金実績(税引前)

設定来合計
0円

※分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。

資産構成比

国内株式		0.0%
	うち先物	0.0%
外国株式		96.1%
	うち先物	0.0%
現金その他		3.9%

※マザーファンドの投資状況を反映した実質の組入比率で、対純資産総額比です。
※海外で取得した日本企業の株式等は、外国株式に区分しています。

基準価額騰落の要因分解(月次)

前月末基準価額		10,438円
当月お支払いした分配金		0円
要因	株式	-224円
	アメリカ	(-210円)
	イギリス	(-5円)
	オーストラリア	(-6円)
	ユーロ圏	(-26円)
	その他	(24円)
	為替	-227円
	アメリカドル	(-126円)
	イギリスポンド	(-19円)
	オーストラリアドル	(-4円)
	ユーロ	(-57円)
	その他	(-21円)
	その他	-13円
	小計	-464円
当月末基準価額		9,974円

※上記の要因分解は、概算値であり、実際の基準価額の変動を正確に説明するものではありません。傾向を知るための参考値としてご覧ください。

投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。
当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

ポートフォリオの内容

※下記データはマザーファンドの状況です。比率は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

組入上位10通貨

	通貨	比率
1	アメリカドル	72.5%
2	ユーロ	14.4%
3	イギリスポンド	4.7%
4	シンガポールドル	1.8%
5	デンマーククローネ	1.7%
6	スイスフラン	1.2%
7	スウェーデンクローナ	1.0%
8	オーストラリアドル	0.8%
9	香港ドル	0.6%
10		

株式組入上位10ヵ国

	国名	比率
1	アメリカ	55.3%
2	日本	6.2%
3	アイルランド	5.7%
4	フランス	5.5%
5	イギリス	4.7%
6	ドイツ	4.4%
7	オランダ	4.2%
8	台湾	4.1%
9	シンガポール	1.8%
10	デンマーク	1.7%

外国株式組入上位10業種

	業種	比率
1	半導体・半導体製造装置	16.8%
2	銀行	10.8%
3	資本財	8.2%
4	ソフトウェア・サービス	8.1%
5	医薬品・バイオテクノロジー	8.0%
6	金融サービス	7.7%
7	エネルギー	5.1%
8	公益事業	4.5%
9	メディア・娯楽	3.7%
10	保険	3.5%

株式組入上位10銘柄（銘柄数85銘柄）

	銘柄	通貨	国名	業種	比率
1	MICROSOFT CORP	アメリカドル	アメリカ	ソフトウェア・サービス	7.55%
2	NVIDIA CORP	アメリカドル	アメリカ	半導体・半導体製造装置	4.11%
3	TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	アメリカドル	台湾	半導体・半導体製造装置	4.09%
4	MASTERCARD INC - A	アメリカドル	アメリカ	金融サービス	2.53%
5	LAM RESEARCH CORP	アメリカドル	アメリカ	半導体・半導体製造装置	2.30%
6	SAFRAN SA	ユーロ	フランス	資本財	2.21%
7	TRANE TECHNOLOGIES PLC	アメリカドル	アイルランド	資本財	2.03%
8	ALPHABET INC-CL A	アメリカドル	アメリカ	メディア・娯楽	2.00%
9	NEXTERA ENERGY INC	アメリカドル	アメリカ	公益事業	1.97%
10	ASML HOLDING NV	ユーロ	オランダ	半導体・半導体製造装置	1.85%

※個別銘柄の取引を推奨するものではありません。
※上記銘柄については将来の組み入れを保証するものではありません。

規模別構成比率

時価総額	比率
超大型株（500億米ドル以上）	88.9%
大型株（100億米ドル以上500億米ドル未満）	9.7%
中型株（20億米ドル以上100億米ドル未満）	0.0%
小型株（20億米ドル未満）	0.0%

ご参考：特性値

	ファンド	世界株式
実績PBR（倍）	3.8	4.1
予想PER（倍）	15.9	17.8
予想配当利回り（%）	2.2	1.5
予想ROE（%）	20.5	19.5

※上記のデータは、当社が信頼できると判断した情報をもとに作成しています。
※ご参考として世界株式はMSCIワールド指数（米ドルベース）を使用しています。
なお、同指数は当ファンドのベンチマークではありません。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。
したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。
当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

運用コメント

※運用方針等は作成基準日現在のものであり、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。

◎運用概況

９月の先進国株式市場は前月比で下落しました。エネルギー供給の混乱に加え、インフレ懸念やそれに伴なう世界的な債券利回りの急上昇が投資家心理の重石となりました。このような市場環境にもかかわらず、当月はグロース株がバリュー株をアウトパフォームしました。

主要市場である米国株式市場では、Ｓ＆P500指数が前月比で下落しました。FRB（米連邦準備制度理事会）が当月に利上げを実施し、タカ派的（金融引き締めに積極的）な姿勢を示したことなどが重石となりました。AI（人工知能）関連では、半導体コストが急騰した一方で、中国発の低価格モデルが競争圧力となっており、AIの安全性や規制を巡る懸念も浮上しました。一方で、米国は引き続き先進国市場の成長を牽引しており、企業による堅調な投資活動やAI関連の設備投資の拡大によって下支えされました。

当月は、ベーシック・インダストリーズおよびテクノロジー（半導体／ハードウェア）セクターにおける銘柄選択などがファンドのリターンにプラスの寄与となった一方、医薬品／医療機器およびメディアセクターにおける銘柄選択などがマイナスの寄与となりました。

当月のポートフォリオの構成については、国別では配当が魅力的でキャッシュフローの安定した銘柄が多くあると考えている米国の組入比率を5割強、また欧州（除く英国）を約2割とし、配当利回り面での魅力度の高い銘柄を中心に保有しています。

◎今後の運用方針

2026年第３半期は、インフレ、地政学的リスク、財政面での圧力により金利が高止まりする中でも、底堅い経済成長と堅調な企業業績がリスク資産を下支えしました。年末にかけては、地政学的不透明感の継続、金融政策の変化、一部市場における高いバリュエーションを背景に、足元の楽観的な市場環境が持続するかが重要な論点となります。特に中東情勢には引き続きリスクが残るものの、運用チームは、緊張が徐々に緩和し、世界経済への影響は管理可能な範囲に留まるとみています。

こうした環境下でも、企業の利益成長見通しは世界的に改善しています。AIインフラ関連を中心とした堅調な設備投資や、複数の地域での財政政策などが経済活動を下支えし、利益予想の改善に寄与しています。2026年の利益成長は堅調に推移すると予想しており、その成長は一部の米国テクノロジー企業に集中するのではなく、地域・セクター全体へ広がりつつあるとみています。

米国では、Ｓ＆P500の「マグニフィセント7」以外の企業にも利益成長の広がりがみられます。AI関連投資や企業支出の増加を背景に幅広い業種で需要が強まっており、市場全体の利益見通しも改善しています。米国外でも利益モメンタムの改善余地があり、欧州では相対的に低調な経済成長が続くものの、財政刺激策や主要産業の安定化が利益見通しを支えると考えています。

AIについては長期的な投資機会に引き続き前向きですが、その恩恵は企業間で均一ではなく、今後は勝ち組と負け組の差が一段と明確になる可能性があります。一部では株価が楽観的な前提を織り込む一方、長期的な投資機会が十分評価されていない分野も存在します。そのため、運用チームは引き続きボトムアップの銘柄選択を重視しています。高いボラティリティや不透明感は、株価が長期的なファンダメンタルズから乖離した高クオリティ企業への投資機会を生む可能性があります。底堅い利益成長、AI主導の投資継続、アクティブな銘柄選択が、長期投資家にとって魅力的な投資環境をもたらすと考えています。

ご参考：為替レートの推移

※信頼できると判断した情報をもとにアモーヴァ・アセットマネジメントが作成。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。
したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

ご参考情報

※「株式組入上位10銘柄の概要」は、個別銘柄の取引を推奨するものでも、将来の組入れを保証するものでもありません。
※記載の内容は、作成基準日現在のものであり、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。

株式組入上位10銘柄の概要

1　MICROSOFT CORP/マイクロソフト
Windows、OfficeやクラウドサービスAzureを展開。生成AIのChatGPTで話題のOpenAIにも出資。

2　NVIDIA CORP/エヌビディア
テクノロジー企業。AI、データサイエンス、自動運転車、ロボット工学、メタバース、3Dインターネットアプリケーションなどのためのプラットフォームの開発に従事。PCグラフィックにも注力する。世界各地で事業を展開。

3　TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR/台湾セミコンダクター（TSMC）
半導体メーカー。ウェハー製造、プロービング、組み立て、検査のほか、マスクの製造、設計サービスなどを提供。

4　MASTERCARD INC - A/マスターカード
スムーズで安全性が高い電子決済を通じて、消費者、金融機関、企業や政府などをグローバルに結びつける。多様な決済ソリューションとサービスを提供する。

5　LAM RESEARCH CORP/ラムリサーチ
世界有数の半導体製造装置メーカー。エッチング装置、洗浄装置などの製造やサービスなどを提供している。

6　SAFRAN SA/サフラン
航空・宇宙・防衛関連企業。航空機、打ち上げロボット、着陸およびブレーキシステム、生体認証機器、爆発物検出などを提供。

7　TRANE TECHNOLOGIES PLC/トレイン・テクノロジーズ
空調・冷凍システム関連企業。ビル・住宅の空調設備、ビル管理システム、輸送用冷凍機器などを展開。

8　ALPHABET INC-CL A/アルファベット
アルファベットは持株会社。子会社を通じ、ウェブベースの検索、広告、地図、ソフトウェア・アプリケーション、モバイルオペレーティングシステム、消費者コンテンツ、業務用ソリューション、eコマース、ハードウェア製品などを提供する。（議決権が付与された株式）

9　NEXTERA ENERGY INC/ネクステラ・エナジー
持続可能エネルギーの発電・販売会社。風力、太陽光、天然ガスによる発電を手掛ける。子会社を通じ、複数の商業用原子力発電所も運営する。

10　ASML HOLDING NV/ASMLホールディング
半導体製造装置メーカー。特にリソグラフィーによるチップ製造向け機械を開発・製造・販売する。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。
したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。
当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

ファンドの特色

特色1 世界各国の配当利回りの高い企業の株式を中心に投資します。

・相対的に高い配当利回りに加え、中長期的な増配および値上がりが期待できると判断した世界各国(日本を含みます。)の株式に投資を行ないます。
・世界各国の高配当利回り株式の相対的に高い配当利回りを享受することを目的とするため、原則として対円での為替ヘッジは行ないません。

特色2 年1回、決算を行ないます。

・毎年5月21日(休業日の場合は翌営業日)を決算日とします。

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行なわない場合もあります。

特色3 JPモルガン・アセット・マネジメント(UK)リミテッドが運用を担当します。

・JPモルガン・アセット・マネジメント(UK)リミテッドが「世界高配当利回り株式マザーファンド」の運用を行ないます。

※市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。
したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。
当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

お申込みメモ

商品分類	追加型投信／内外／株式
購入単位	販売会社が定める単位 ※販売会社の照会先にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
信託期間	2047年5月21日まで（2026年5月26日設定）
決算日	毎年5月21日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	毎決算時に、分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
購入・換金申込不可日	販売会社の営業日であっても、購入・換金の申込日が下記のいずれかに該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ・ニューヨーク証券取引所の休業日 ・ニューヨークの銀行休業日 ・英国証券取引所の休業日 ・ロンドンの銀行休業日
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
課税関係	原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の差益は課税の対象となります。 ※課税上は、株式投資信託として取り扱われます。 ※公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度（NISA）の適用対象となります。 ※当ファンドは、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※配当控除の適用はありません。 ※益金不算入制度は適用されません。

手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

＜申込時、換金時にご負担いただく費用＞

購入時手数料	購入時の基準価額に対し3.3%（税抜3%）以内 ※購入時手数料は販売会社が定めます。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

＜信託財産で間接的にご負担いただく（ファンドから支払われる）費用＞

運用管理費用 （信託報酬）	ファンドの日々の純資産総額に対し年率1.441%（税抜1.31%）
その他の費用・手数料	目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用（業務委託する場合の委託費用を含みます。）、監査費用、運用において利用する指数の標章使用料などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。 組入有価証券の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用、借入金の利息および立替金の利息などがその都度、信託財産から支払われます。 ※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。また、有価証券の貸付は現在行なっておりませんので、それに関連する報酬はかかりません。

※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

委託会社、その他関係法人

委託会社	アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社
投資顧問会社	JPモルガン・アセット・マネジメント(UK)リミテッド
受託会社	みずほ信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社 〔ホームページ〕www.amova-am.com 〔コールセンター〕0120-25-1404(午前9時～午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

お申込みに際しての留意事項

○リスク情報

・投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。
・当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】
・株式の価格は、会社の成長性や収益性の企業情報および当該情報の変化に影響を受けて変動します。また、国内および海外の経済・政治情勢などの影響を受けて変動します。ファンドにおいては、株式の価格変動または流動性の予想外の変動があった場合、重大な損失が生じるリスクがあります。

【流動性リスク】
・市場規模や取引量が少ない状況においては、有価証券の取得、売却時の売買価格は取引量の大きさに影響を受け、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、評価価格どおりに売却できないリスク、あるいは、価格の高低に関わらず取引量が限られてしまうリスクがあり、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。

【信用リスク】
・投資した企業の経営などに直接・間接を問わず重大な危機が生じた場合には、ファンドにも重大な損失が生じるリスクがあります。デフォルト(債務不履行)や企業倒産の懸念から、発行体の株式などの価格は大きく下落(価格がゼロになることもあります。)し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。

【為替変動リスク】
・外貨建資産については、一般に外国為替相場が当該資産の通貨に対して円高になった場合には、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

〇その他の留意事項

・当資料は、投資者の皆様に「グローバル高配当株式ファンド（1年決算型）」へのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
・当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
・投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
・分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
・投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認のうえ、お客様ご自身でご判断ください。

設定・運用は　アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第368号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会

販売会社

投資信託説明書（交付目論見書）のご請求・お申込みは

※下記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。 ※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人資産運用業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長（金商）第20号	○			